



2011年3月22日13時30分
独立行政法人 放射線医学総合研究所

福島第1原発事故に対する放医研の対応について（第6回）

独立行政法人 放射線医学総合研究所（理事長：米倉 義晴）

放医研は、福島第1原発事故に対応し、防災業務従事者に対する汚染検査として21日までに186名を受け入れました。検査の結果、外部汚染の程度はいずれも軽微であり、治療等が必要な方はいませんでした。

また放医研は、これまでに緊急被ばく医療派遣チームのべ28名を福島県の現地対策本部（オフサイトセンター）等に派遣し、線量測定に関する実施や助言などを行っています。

さらに放医研本所内（千葉市稲毛区）に電話相談窓口を開設し、一般の方からの問い合わせに答えています。21日24時までには2300件（※）を超える問い合わせがありました。

※うち、文部科学省被ばく医療健康相談ホットラインとして1268件